

# 玉島高校ボランティア通信

No. 1

発行：玉島高校 企画広報課



## 活動名 第36回溜川清掃大作戦！！

活動日 平成28年5月1日（日）

毎年行われている溜川清掃ボランティアに今年も参加してきました。この活動は、玉島の中心を流れる溜川流域の企業や住民、学校やその他団体などの多くの方々が協力して、溜川公園を中心に清掃活動を行うものです。今回は65名の生徒と7名の教員というたくさんの参加者がありました。1時間半程度の活動でしたが、草取りやごみ拾いなどに一生懸命に取り組み、よりいっそうきれいな溜川公園になりました。終わった後は、清々しい気持ちになり、朝からとても有意義な時間を過ごすことができました。秋にももう一度実施される予定です。今回参加できなかった生徒も、次回は是非参加してみませんか？

私がこの活動を通じて学んだことは、地域とのつながりと感謝する心です。今回の活動では、玉島高校以外にもたくさんの学校や企業の方、地域のボランティアの人が参加していました。その人たちと役割を分担し、協同で作業することで、自然と楽しく活動することができました。 【2年生女子】



ずっと座って草を取るのとはとても疲れたけど、公園内が綺麗になったので、掃除をしてよかったと思いました。街もきれいにできたし、子どもたちも楽しそうに遊んでくれていたので、地域に貢献できたのかなと感じました。また、ダルマガエルという絶滅危惧種がいると聞いて、私たちもしっかり保護していければいいなと思いました。この活動を通じて、地域の人たちと協力し合う力が身についたと思いました。 【2年生女子】

一見とても綺麗に見える溜川公園だが、近くでよく見てみると、ごみや雑草がたくさんあった。この場所を大切にされている地域の方々と清掃したことで、初めて溜川公園に来たのに愛着が湧いたし、これからも大切にしたいという思いが強くなった。地域の方々とコミュニケーションもとれて、楽しく活動ができたので、また機会があれば参加したい。 【3年生男子】

この活動を通して、皆で協力しやりきることの喜び、また、玉島地区をより綺麗にしようとする皆の熱い思いを感じた。そして、率先して自ら行動する力、何かを思いやり役に立てるよう努力できる力が身についた。自分は、JRC部にも所属しているので、今後こういったさまざまなボランティア活動に参加し、人のため、環境のために全力を尽くそうと思う。 【3年生男子】

最初は周りの人と話すことはないと思っていたが、作業をしていると色々な人が話しかけてきて、地域の人などと交流ができたと思う。また、草を取ったら他にまた草がある場所を探して草取りをするということで、目標だった「自分で考えて行動する」ということが少し達成できたと思う。 【1年生男子】



人のために行動することは、やっていてとても気持ちよかったです。「これから使う人たちが気持ちよく使えるようにしよう」と思うことによって、一生懸命頑張ることができました。人のために役に立つことをやり続けたいと思うことができました。 【3年生女子】



「来年には虫が飛ぶかもしれない」と地域の方がおっしゃっていました。また今年は、ダルマガエルの鳴き声を聞き、環境が良くなっていることを実感しました。地域の方にダルマガエルのことについて話していただくなど、コミュニケーションもとることができ、交流を深めていけたと思います。 【1年生女子】